



# は～と通信

令和8年8月20日

スポーツデイに向けて子ども達とサークルタイムを設けて話し合いをしました。「どんなスポーツデイがいい?」「何をしたいかなあ?」と聞くと、去年の事を思い出していました。「ジャンプ」「跳び箱」「フラフープ」「踊りたい」「トンネルあるよ」「縄跳び」等やりたい事がたくさん出てきました。子ども達は“体を思いきり動かしたい”“友達やお父さん、お母さんと一緒に楽しみたい”という思いが強いようです。その気持ちを受け止め、友達や保育者と一緒に体を動かして遊ぶ競技として(サーキット遊び、応援)を取り入れます。親子での触れ合いの時間を楽しむ競技として(ボール運び、大玉転がし、ジャングルぐるぐる)を取り入れます。今は、遊戯室でサーキット遊びやボール運び、大玉転がしなどを友達と協力して楽しんでいます。また、友達が競技している時に「頑張れー!」と応援していたので、子ども達と一緒に応援グッズを作ることになりました。空箱を利用して太鼓を作ったり、ストローと色画用紙でラッパを作ったり、にじみ絵とくるくる棒で旗を作ったりと当日を楽しみにしている子ども達です。



こども園の畑でキュウリ、トマト、スイカを育てました。今まで収穫したキュウリやトマトは子ども達にどんな味つけで食べたいかを聞き、給食の先生にお願いをしてマヨネーズ、ケチャップ、味噌、ドレッシングなどを用意してもらい食べてきました。野菜が苦手だった子もいろんな味を試して食べていくうちに、少しずつ食べられるようになってきました。スイカも3個収穫することができました。中はどんな色?赤い?黄色かな?とドキドキした様子でした。子ども達の前でスイカを切ると、中は真っ赤!「やったー」ガッツポーズをしている子もいました。「あーい」「おいしい」という声が聞こえてきました。また、絵本を見ていたら「サンドイッチ作りしたい」という声があったので、7日に畑で収穫したトマトとキュウリを使ってサンドイッチ作りをしました。レタスやチーズ、ハムをプラスして自分のサンドイッチを作りました。どの子も「おいしい!」「グー!」と笑顔がいっぱいでした。「もっと食べたい」「お家で、また作る」「作り方、分かったし教えてあげる」と大喜びでした。自分たちで育てた野菜はまた格別だったようです。この機会を機にもっと食に興味を持ってほしいなあと思いました。

